



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月13日

上場取引所 名

上場会社名 竹田印刷株式会社

コード番号 7875 URL <http://www.takeda-prn.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山本 眞一

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営統括本部長

(氏名) 井川 誠

TEL 052-871-6351

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	24,583	△4.9	151	△65.7	197	△59.5	64	△67.4
26年3月期第3四半期	25,861	7.2	440	75.6	487	120.4	198	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 272百万円 (△38.8%) 26年3月期第3四半期 445百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	8.02	—
26年3月期第3四半期	24.46	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	30,373	14,184	46.3
26年3月期	31,375	14,040	44.4

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 14,070百万円 26年3月期 13,928百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	7.00	12.00
27年3月期	—	5.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	△3.3	400	△30.5	450	△27.7	150	△10.7	18.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	8,781,000 株	26年3月期	8,781,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	731,652 株	26年3月期	672,752 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	8,066,054 株	26年3月期3Q	8,117,282 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策、金融政策を背景に緩やかな回復基調が続く一方、消費税率引上げ後の需要の回復遅れ、円安による輸入原材料の価格上昇などの影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

印刷業界におきましては、企業の広告宣伝需要は戻りつつあるものの、印刷需要の減少、受注競争の激化による単価の下落、原料価格の上昇による採算性の悪化に加え、消費増税の反動減の影響も大きく、低調に推移しております。

当社におきましては、目標利益達成に必要な売上・生産・受注の量的確保を重点指標とし、営業力・提案力の強化を図ってまいりました。お客様の潜在的な課題・ニーズを発見しその解決策をご提案する活動を展開するとともに、多様な付加価値提案を行い、新規顧客の開拓と既存顧客への深耕を進めてまいりました。併せてコスト管理の強化や生産性の向上を図り、収益力向上に努めてまいりました。

こうした取り組みの結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は245億83百万円（前年同四半期比4.9%減）となりました。利益面では、営業利益1億51百万円（前年同四半期比65.7%減）、経常利益1億97百万円（前年同四半期比59.5%減）、四半期純利益64百万円（前年同四半期比67.4%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の状況は、以下のとおりであります。

## (印刷)

印刷事業では、デジタル技術を組み合わせた提案や、通販事業で培ったロジスティクス機能を印刷物・販促物に展開する物流ソリューションの提案など、多様な付加価値提案を展開してまいりました。また売上高に占める直販比率の向上を目指し、従来十分開拓できていなかった業界等への新規開拓を進めるとともに、デジタル動画など映像メディアに対する対応力の強化などにより、お客様の課題解決によるお客様満足度の向上に取り組んでまいりました。

このような取り組みを図ったものの、印刷事業の売上高は161億86百万円（前年同四半期比4.3%減）となりました。一方、営業損益は、予算管理の強化、ワークフローの見直し、デザインレビューの強化による個別案件ごとの採算性の向上などに取り組んだものの、6百万円の営業利益（前年同四半期比97.1%減）となりました。

## (物販)

物販事業では、印刷関連事業の高付加価値化と市場創造につながる商品提案や、品質向上・環境性能向上など差別化に向けた商品提案を進めるとともに、自社ブランド商品の展開を強化するほか、展示会、セミナー開催等を通じて印刷事業者の活性化に向けた情報発信を行い、販売促進活動の強化を図ってまいりました。しかしながら消費増税の反動減の影響などにより、物販事業の売上高は91億21百万円（前年同四半期比4.9%減）となりました。営業利益は1億27百万円（前年同四半期比39.5%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産の部は、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ10億1百万円減少し、303億73百万円となりました。

負債の部は、支払手形及び買掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ11億46百万円減少し、161億88百万円となりました。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ1億44百万円増加し、141億84百万円となり、自己資本比率は46.3%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での平成27年3月期の業績予想は、平成26年11月7日に公表いたしました通期の連結業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合意的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法に変更しております。

これに伴う当第3四半期連結累計期間の期首の利益剰余金及び当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,706,739	4,440,466
受取手形及び売掛金	9,764,973	8,546,012
商品及び製品	581,997	602,050
仕掛品	252,113	697,499
原材料及び貯蔵品	139,206	142,915
繰延税金資産	214,706	214,706
その他	519,537	672,714
貸倒引当金	△106,137	△108,831
流動資産合計	16,073,138	15,207,534
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,851,768	3,735,233
機械装置及び運搬具(純額)	825,933	721,934
土地	5,689,002	5,666,802
リース資産(純額)	1,105,943	1,089,060
建設仮勘定	32,725	-
その他(純額)	164,754	156,110
有形固定資産合計	11,670,127	11,369,140
無形固定資産	257,736	239,815
投資その他の資産		
投資有価証券	1,868,855	2,283,422
繰延税金資産	429,088	317,253
その他	1,284,386	1,114,746
貸倒引当金	△247,358	△188,092
投資その他の資産合計	3,334,972	3,527,329
固定資産合計	15,262,836	15,136,286
繰延資産	39,361	29,520
資産合計	31,375,336	30,373,341

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,939,830	7,207,488
短期借入金	810,000	940,000
1年内返済予定の長期借入金	1,670,351	892,276
リース債務	264,275	277,089
未払法人税等	246,102	8,489
賞与引当金	435,036	209,250
その他の引当金	27,181	20,921
その他	1,095,479	1,426,177
流動負債合計	12,488,256	10,981,692
固定負債		
長期借入金	1,040,134	1,375,184
リース債務	895,521	859,386
長期未払金	84,340	132,257
退職給付に係る負債	2,557,582	2,578,665
資産除去債務	180,230	183,295
その他	88,915	78,169
固定負債合計	4,846,723	5,206,958
負債合計	17,334,979	16,188,651
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,937,920	1,937,920
資本剰余金	1,793,446	1,793,446
利益剰余金	10,418,968	10,386,666
自己株式	△510,310	△538,464
株主資本合計	13,640,025	13,579,568
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	488,905	666,014
退職給付に係る調整累計額	△200,069	△174,688
その他の包括利益累計額合計	288,835	491,326
少数株主持分	111,496	113,794
純資産合計	14,040,356	14,184,690
負債純資産合計	31,375,336	30,373,341

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	25,861,633	24,583,853
売上原価	21,297,764	20,161,176
売上総利益	4,563,869	4,422,676
割賦販売未実現利益戻入額	979	979
差引売上総利益	4,564,849	4,423,656
販売費及び一般管理費	4,124,080	4,272,427
営業利益	440,768	151,228
営業外収益		
受取配当金	26,419	30,037
受取賃貸料	14,242	13,641
受取保険金	7,207	2,605
貸倒引当金戻入額	22,083	16,531
その他	38,673	42,197
営業外収益合計	108,626	105,013
営業外費用		
支払利息	48,492	44,285
その他	13,512	14,476
営業外費用合計	62,005	58,761
経常利益	487,389	197,480
特別利益		
固定資産売却益	4,489	1,639
投資有価証券売却益	688	—
負ののれん発生益	4,850	—
特別利益合計	10,029	1,639
特別損失		
固定資産処分損	9,388	27,963
投資有価証券売却損	475	—
会員権評価損	14,844	840
設備移設費用	4,807	5,077
その他	1,347	2,560
特別損失合計	30,862	36,441
税金等調整前四半期純利益	466,555	162,678
法人税等	258,768	92,178
少数株主損益調整前四半期純利益	207,786	70,500
少数株主利益	9,232	5,798
四半期純利益	198,554	64,702

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	207,786	70,500
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	238,184	177,109
退職給付に係る調整額	—	25,381
その他の包括利益合計	238,184	202,491
四半期包括利益	445,971	272,991
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	436,738	267,193
少数株主に係る四半期包括利益	9,232	5,798

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷	物販			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	16,904,094	8,957,539	25,861,633	—	25,861,633
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,852	633,271	638,124	△638,124	—
計	16,908,947	9,590,810	26,499,758	△638,124	25,861,633
セグメント利益	210,427	211,177	421,605	19,163	440,768

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷	物販			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	16,179,274	8,404,579	24,583,853	—	24,583,853
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,139	717,384	724,523	△724,523	—
計	16,186,413	9,121,963	25,308,377	△724,523	24,583,853
セグメント利益	6,103	127,756	133,859	17,369	151,228

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。